

添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報	
	（1）連結経営成績に関する説明.....	2
	（2）連結財政状態に関する説明.....	3
	（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明.....	4
2.	四半期連結財務諸表	
	（1）四半期連結貸借対照表.....	5
	（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	7
	（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項	
	（継続企業の前提に関する注記）.....	9
	（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）.....	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当社グループの主たる事業である電気事業では、これまでご協力いただいた節電が定着したことや、産業用の大口電力が減少したことなどから、総販売電力量は324億3千万kWhと、前年同期に比べて2.7%減少しました。

収入面では、販売電力量は減少したものの、料金改定による電気料金単価の上昇などにより電灯電力料収入が増加したことなどから、電気事業営業収益は増加しました。また、情報通信や生活アメニティなどのその他事業営業収益も増加したことから、売上高は717,543百万円と、前年同期に比べて69,240百万円の増収となりました。

一方、支出面では、原子力発電所の利用率向上などにより、火力燃料費の増加を抑制できたことや、他社からの購入電力料が減少したことに加え、徹底した経営効率化などにより修繕費が減少したことなどから、営業費用は745,382百万円と、前年同期に比べて43,438百万円の減少となりました。

この結果、当四半期の連結経営成績は以下のとおりとなりました。

【連結経営成績】

(単位：百万円)

	平成25年3月期 第1四半期(累計)	平成26年3月期 第1四半期(累計)	増 減	
売 上 高	648,302	717,543	69,240	10.7%
営 業 損 失	△140,518	△27,838	112,679	—
経 常 損 失	△147,481	△42,554	104,927	—
四半期純損失	△99,502	△33,472	66,029	—

【販売電力量】

(単位：百万kWh)

		平成25年3月期 第1四半期(累計)	平成26年3月期 第1四半期(累計)	前年同期比 (%)	
特定規模 需要以外 の需要	電 灯 計	10,820	10,522	97.2	
	電 力	低 圧	1,029	1,000	97.2
		そ の 他	213	208	97.5
		電 力 計	1,242	1,208	97.3
	電 灯 電 力 計	12,062	11,730	97.2	
特 定 規 模 需 要	21,270	20,703	97.3		
合 計	33,332	32,432	97.3		

(注)四捨五入の関係で、合計が一致しない場合がある。

(2) 連結財政状態に関する説明

(単位：百万円)

科 目	平成 25 年 3 月期末	平成 26 年 3 月期 第 1 四半期末	増 減	
資 産	7,635,150	7,657,388	22,238	0.3%
負 債	6,357,043	6,401,961	44,917	0.7%
(うち有利子負債)	(4,210,249)	(4,337,929)	(127,680)	(3.0%)
純 資 産	1,278,106	1,255,427	△22,678	△1.8%

自己資本比率	16.5%	16.1%	△0.4%
--------	-------	-------	-------

(単位：百万円)

	平成 25 年 3 月期 第 1 四半期(累計)	平成 26 年 3 月期 第 1 四半期(累計)	増 減	
設 備 投 資 額	88,852	77,130	△11,722	△13.2%
減 価 償 却 費	90,621	90,132	△488	△0.5%

資産は、減価償却の進行などにより固定資産は減少したものの、売掛金などの流動資産が増加したことなどから、前年度末に比べて 22,238 百万円増加 (+0.3%) し、7,657,388 百万円となりました。

負債は、引き続き高水準にある火力燃料費等の支出に対応するため、有利子負債が増加したことなどから、前年度末に比べて 44,917 百万円増加 (+0.7%) し、6,401,961 百万円となりました。

純資産は、その他有価証券評価差額金などの評価・換算差額が増加したものの、四半期純損失 (33,472 百万円) の計上により、前年度末に比べて 22,678 百万円減少 (△1.8%) し、1,255,427 百万円となりました。

これらの結果、当四半期末の自己資本比率は、前年度末に比べて 0.4%低下し 16.1%となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期累計期間の利益予想および通期業績予想につきましては、供給力の見通しが不透明であり、また、節電のお願いによる下期の販売電力量の見通しへの影響の見極めが困難であることなどから、一定の前提を置いて業績を想定することができないため、未定としておりましたが、第2四半期累計期間については、最近の需給状況等を踏まえ、業績予想を算定しましたのでお知らせいたします。

なお、通期業績予想につきましては、供給力の見通しが不透明であり、また、節電のお願いによる下期の販売電力量の見通しへの影響の見極めが困難であることなどから、現時点では一定の前提を置いて業績を想定することができないため、引き続き未定とさせていただきます。今後、業績予想の算定が可能となった時点において、速やかに開示いたします。

【連結業績予想（第2四半期累計期間）】

（単位：百万円）

	前回予想（4月）	今回予想	増 減	
売 上 高	1,580,000	1,580,000	—	—
営 業 損 失	—	△20,000	—	—
経 常 損 失	—	△40,000	—	—
四半期純損失	—	△32,000	—	—

なお、第2四半期累計期間の業績予想につきましては、以下のような前提で算出しております。

【主要データ（第2四半期累計期間）】

	前回予想（4月）	今回予想
販 売 電 力 量	710 億 kWh	704 億 kWh
原 子 力 利 用 率	—	21.2%
出 水 率	—	92.7%
全日本原油CIF価格	110ドル/バレル程度	110ドル/バレル程度
為替レート（インターバンク）	95円/ドル程度	100円/ドル程度